

第七管区海上保安本部

定例記者懇談会

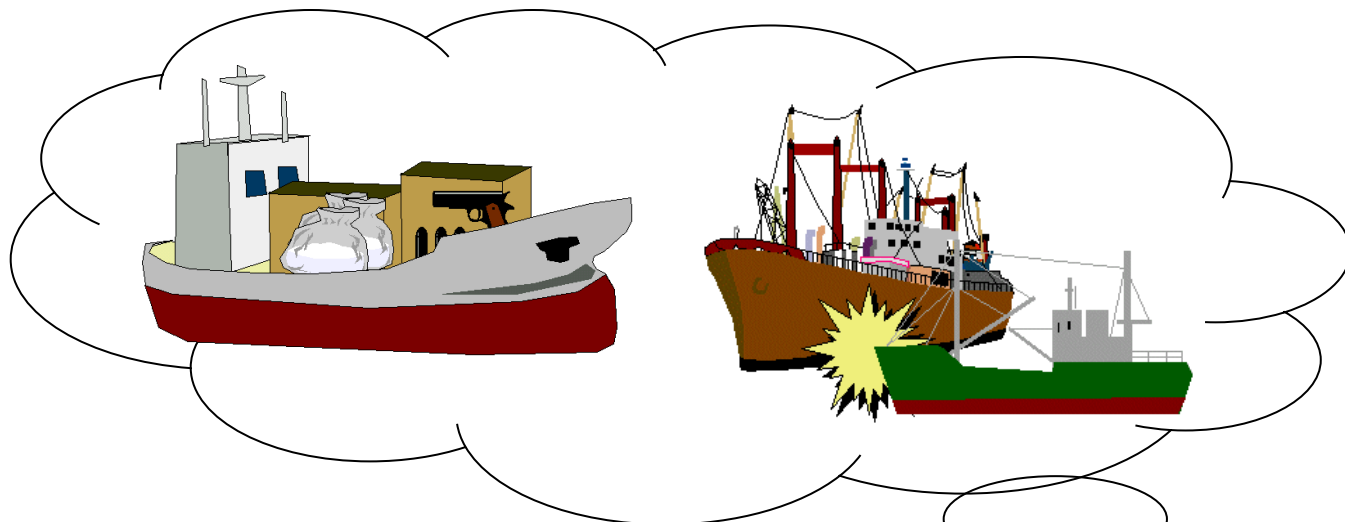
令和5年1月17日

— プレスリリース —

(1) 1月18日は「118番の日！」

(2) 船舶海難・人身事故ともに減少!!

～令和4年の船舶海難・人身事故の発生状況（速報値）について～



海の「事件・事故」は

118番





問い合わせ先

1. 第七管区海上保安本部
広報・地域連携室長 谷口
TEL 093-321-2931(内線 2111)
2. 第七管区海上保安本部
警備救難部 救難課長 古川
TEL 093-321-2931(内線 3250)

令和5年1月17日
第七管区海上保安本部

1月18日は「118番の日！」

海上保安庁では、海難や悪質・巧妙化する密輸・密航等の事犯に迅速かつ的確に対応するため、平成12年5月から緊急通報用電話番号「118番」を導入しました。

また、平成22年度から毎年1月18日を「118番の日」とし、「118番」の重要性をより一層、多くの方々に理解してもらうため、全国で周知活動を行っております。

「118番の日」は、今年で13回目を迎えますが、通報の多くが間違い電話等であり、未だ十分に浸透していない状況です。第七管区海上保安本部においても、引き続き各地で周知活動を行ってまいります。

1. 運用開始(平成12年)から令和4年までの通報実績【別添1参照】

全国の「118番」総架電件数に占める「船舶海難関係通報」や「人身海難関係通報」等の有効架電件数は平成12年の運用開始からこれまで、約5000件とほぼ横ばいの状況です。

なお、昨年1年間の「間違い電話」や「いたずら電話」等の非有効架電件数は約39万件で、運用開始当初から比較すると半減しておりますが、未だに総架電件数の多くを占めています。

第七管区海上保安本部においても同様で、昨年1年間の「118番」総架電件数の約2万5千件のうち「船舶海難関係通報」や「人身海難関係通報」等の有効架電件数は約800件(全体の約3パーセント)で、「間違い電話」や「いたずら電話」等の非有効架電件数が約97パーセントを占める状況でした。

このように、依然として通報の多くが間違い電話等であり、「118番」が未だ十分に浸透していない状況です。

第七管区海上保安本部では、「118番」の重要性をより一層、多くの方々に理解していただくため、引き続き各地で周知活動を行ってまいります。(各事務所での活動については別添2参照)

2. 参考事項

1 118番とは

海上保安庁緊急通報用電話番号「118番」は、海難や悪質・巧妙化する密輸・密航等の事犯に迅速かつ的確に対応するため、平成12年5月から導入されたものです。

2 聴覚や発話に障がいがある方へ（別添3参照）

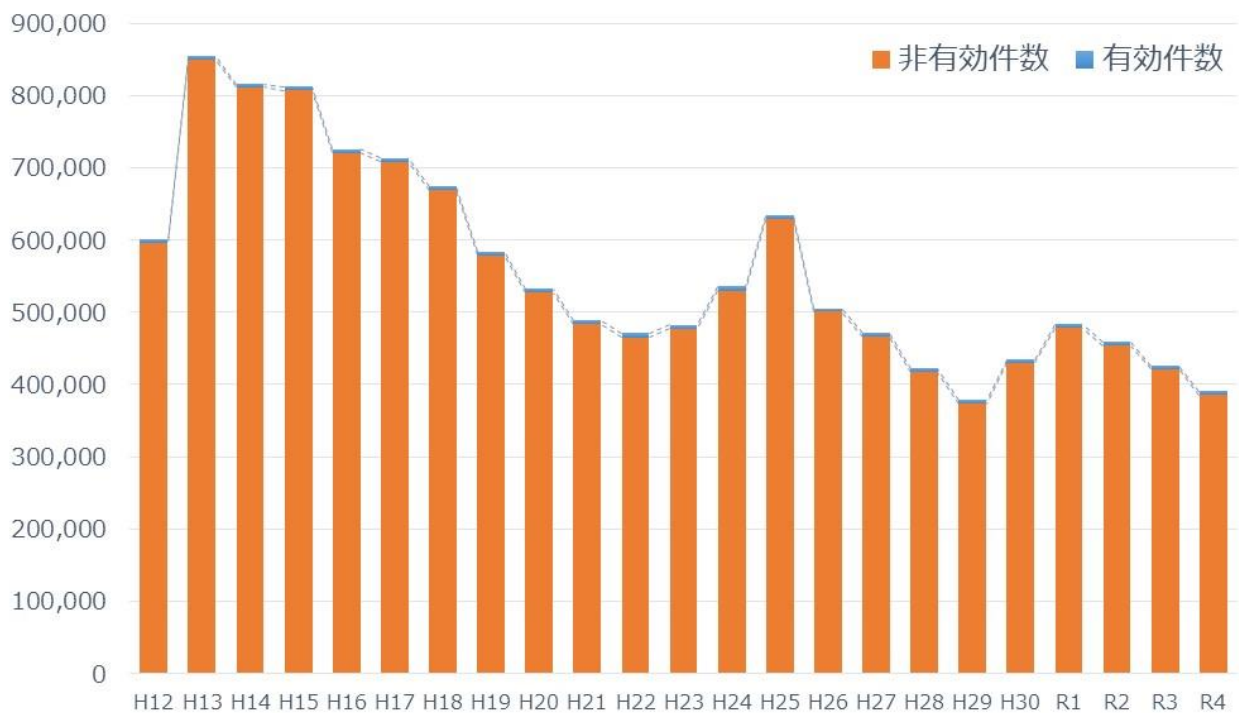
令和元年11月1日から、聴覚や発話に障がいのある方のためのインターネットを使用した緊急時の通報サービスである「NET118」の運用を開始しています。

これにより、携帯電話・スマートフォン等の入力操作で海上保安庁への通報が可能となりました。

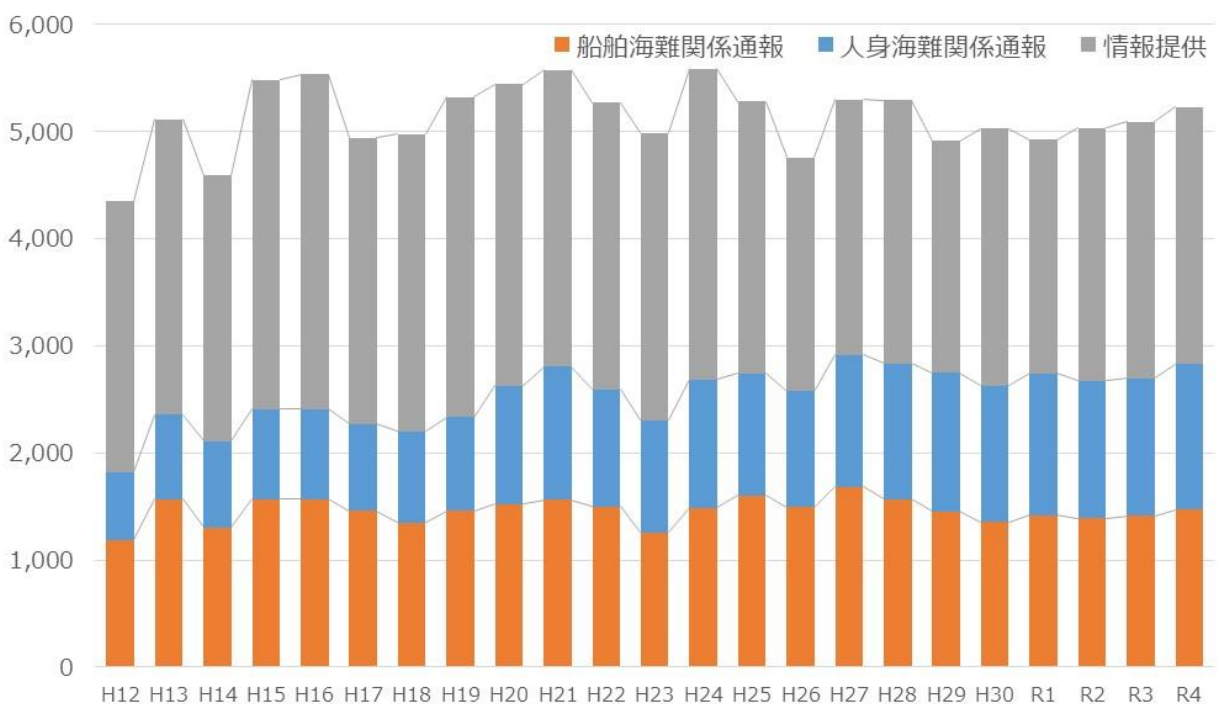
3 118番認知度調査（別添4参照）

令和4年12月に約1,000人を対象に「118番」の認知度等について、アンケートを実施しましたので、集計結果を取りまとめています。

118番通報の年別有効・非有効架電件数(全国)



118番通報の年別有効架電件数の傾向(全国)



118番通報の年別非有効架電件数の傾向(全国)



運用開始から令和4年までの通報実績(全国)

	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
有効件数	4,349	5,116	4,588	5,483	5,533	4,942	4,976	5,321	5,440	5,573	5,268
船舶海難関係通報	1,190	1,566	1,304	1,566	1,566	1,460	1,346	1,456	1,523	1,561	1,496
人身海難関係通報	632	789	805	843	840	809	855	878	1,101	1,245	1,099
情報提供	2,527	2,761	2,479	3,074	3,127	2,673	2,775	2,987	2,816	2,767	2,673
非有効件数	596,183	849,011	811,564	806,683	720,604	708,689	668,763	578,946	526,888	483,588	465,567
間違い電話	158,132	224,624	221,770	215,928	188,657	197,345	208,826	192,894	181,933	177,688	170,145
いたずら電話	39,779	47,921	45,163	31,506	39,906	36,254	25,017	20,015	16,495	13,697	13,762
無言電話	114,399	174,189	168,697	164,831	148,297	143,135	136,391	102,185	75,879	74,628	64,861
着信時の即断	283,873	402,277	375,934	394,418	343,744	331,955	298,529	263,852	252,581	217,575	216,799
合計件数	600,532	854,127	816,152	812,166	726,137	713,631	673,739	584,267	532,328	489,161	470,835

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
有効件数	4,985	5,584	5,282	4,755	5,297	5,293	4,913	5,028	4,926	5,034	5,087	5,229
船舶海難関係通報	1,257	1,486	1,600	1,494	1,680	1,567	1,454	1,352	1,417	1,388	1,410	1,468
人身海難関係通報	1,047	1,196	1,140	1,080	1,237	1,267	1,291	1,274	1,324	1,283	1,284	1,363
情報提供	2,681	2,902	2,542	2,181	2,380	2,459	2,168	2,402	2,185	2,363	2,393	2,398
非有効件数	477,246	530,166	629,069	500,600	465,602	416,837	373,323	429,771	478,276	454,063	421,046	385,606
間違い電話	166,957	155,521	162,992	126,366	116,567	110,281	100,981	114,112	126,678	122,577	122,421	124,724
いたずら電話	16,060	23,144	16,914	15,535	18,422	17,942	12,792	21,287	28,656	24,991	13,519	12,433
無言電話	86,834	140,153	245,094	203,668	193,499	162,746	143,764	157,963	191,192	190,795	182,721	156,073
着信時の即断	207,395	211,348	204,069	155,031	137,114	125,868	115,786	136,409	131,750	115,700	102,385	92,376
合計件数	482,231	535,750	634,351	505,355	470,899	422,130	378,236	434,799	483,202	459,097	426,133	390,835

別添2

「118番の日」前後における取組み(第七管区海上保安本部管内)

番号	行事概要と実施場所	実施日	問い合わせ先	備考	実施部署
1	地元TV局による118番周知活動の収録 (仙崎海上保安部庁舎内にて収録)	1/11(水)	仙崎海上保安部 管理課 TEL 0837-26-0241		仙崎海上保安部
2	NET118の概要説明及びデモンストレーション 長崎県言語視聴覚士会	1/12(木)	長崎海上保安部 管理課 TEL 095-827-5133	言語視聴覚士に説明を実施し、聴覚や発話に障がいのある方へNET118の紹介を依頼する	長崎海上保安部
3	コミュニティラジオ出演 AIR STATION HIBIKI	1/12(木)	若松海上保安部 管理課 TEL 093-761-2497		若松海上保安部
4	下関ポートレース場118番周知 下関市長府松小田東町1-1	1/12(木) ～ 1/18(水)	下関海上保安署 TEL 083-267-1711	電光掲示板による周知	下関海上保安署
5	118番周知活動 長崎ペンギン水族館	1/15(日)	長崎海上保安部 管理課 TEL 095-827-5133	13:30～15:00(予定)	長崎海上保安部
6	ポスター掲示・周知依頼 苅田町役場・行橋市役所・JR(苅田・行橋)	1月上旬～中旬	苅田海上保安署 TEL 093-436-3356	町役場、市役所については、福祉課に対し、NET118チラシの配布を実施。	苅田海上保安署
7	リーフレット及びポスター掲示・周知依頼 管内漁業協同組合・釣具店 等	1月上旬～中旬	苅田海上保安署 TEL 093-436-3356		苅田海上保安署
8	安全指導及び118番周知(リーフレットの配布) 管内の漁協及びフェリーターミナル	1/16(月) ～ 1/20(金)	五島海上保安署 TEL0959-72-3999		五島海上保安署
9	報道機関に対する運用司令センター見学	1/17(火)	第七管区海上保安本部 総務課 TEL 093-321-2931		第七管区海上保安本部
10	地域関係先への118番ポスター掲示依頼	1/18(水)	仙崎海上保安部 管理課 TEL 0837-26-0241		仙崎海上保安部
11	118番周知島内公共告知放送 壱岐島内	1/18(水)	壱岐海上保安署 TEL 0920-47-0508		壱岐海上保安署
12	リーフレット等の配布による118番周知活動 パークプレイス大分	1/18(火)	大分海上保安部 管理課 TEL 097-521-0112		大分海上保安部
13	118番ポスター掲示 北九州空港ターミナル 朽網駅	1月18日	北九州航空基地 管理課 TEL 093-474-7006	ポスター掲示期間調整中	北九州航空基地
14	ラジオ番組内での118番周知 FMラジオちよっくらじお	1月17日11:00～	北九州航空基地 管理課 TEL 093-474-7006	職員の出演あり	北九州航空基地

聴覚や発話に障がいのある方へ

【別添3】



海での事件・事故に関する緊急時の通報は『NET118』をご利用ください。

緊急時の通報

海での事件や事故

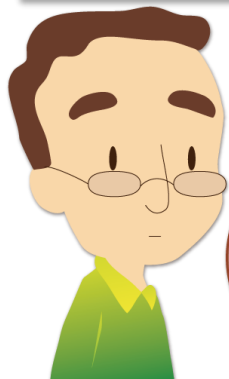


出動

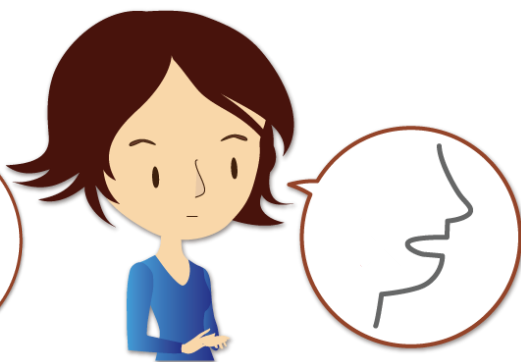
NET118は、聴覚や発話に障がいのある方のためのインターネットを使用した緊急時の通報サービスです。

携帯電話・スマートフォンを使い、素早く海上保安庁に通報することができます。

ご利用できる方



聴覚に障がいを持つ方



発話に障がいを持つ方

費用：無料

携帯・スマートフォンの通信料が別途必要です。

NET118の利用案内

本サービスは「事前登録制」のサービスです。
以下の登録方法により、あらかじめ登録してください。

利用者
登録が
必要！



こちらのQRコードを読み取る もしくは、
entry@net118.jpを直接あて先に入力し、空メールを送信
登録用メールが返ってくるので、案内される手順に従い登録

よくある質問

Q1 誰が利用できますか？

A 聴覚や発話に障がいがあり、音声による通報が困難な方が利用できます。

Q2 お金はかかりますか？

A 携帯電話・スマートフォンの通信料をご負担ください。
その他の費用はかかりません。

Q3 どんな携帯電話・スマートフォンでも通報可能ですか？

A ドコモやauやソフトバンクなど、国内の通信事業者が提供する携帯電話・スマートフォンで通報することができますが、利用する端末でインターネットやEメールが使用できる必要があります。

Q4 どのように通報しますか？

A 通報は画面上に表示される案内にしたがって操作します。
練習モードがありますので、緊急時に備えて練習モードで通報方法の確認を行ってください。

(登録等システムに関するお問い合わせ先) ※受付は平日午前9時から午後6時までとなります。

海上保安庁警備救難部 管理課

電話：03-3591-6361 (内線：5160、5161)

メール(共通)：jcg-net118@mlit.go.jp

(その他のお問い合わせ先)

海上保安庁警備救難部 救難課

電話：03-3591-6361 (内線：5910、5911)

メール(共通)：jcg-net118@mlit.go.jp

※セキュリティの関係により、添付ファイルがある問い合わせメールには対応できません。

国土交通行政インターネットモニター制度※により海上保安庁緊急通報用電話番号「118番」に関する調査を行いました。

実施期間

令和4年12月8日(木)
~
同年12月28日(水)

回答者

984名

対象者

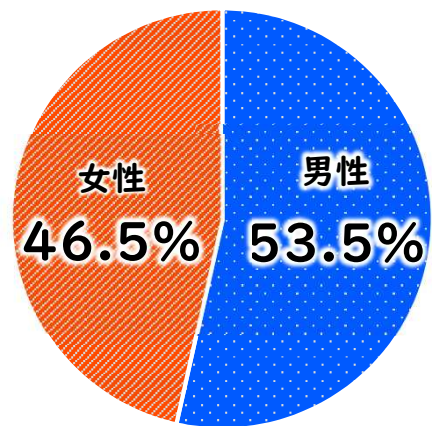
1,070名

回答率

92.0%

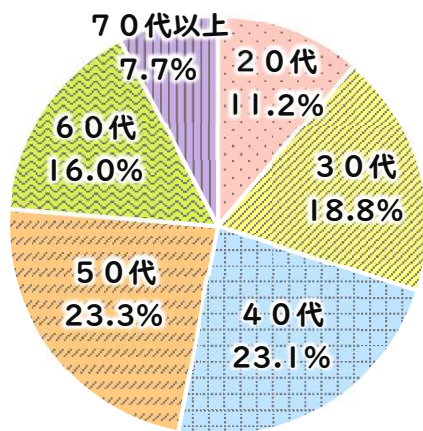
※広く国民一般を対象として、国土交通行政の課題に関しインターネットの利用による質の高い意見・要望等を聴取するためのモニターを選定し、国土交通行政に資することを目的とする制度

性別



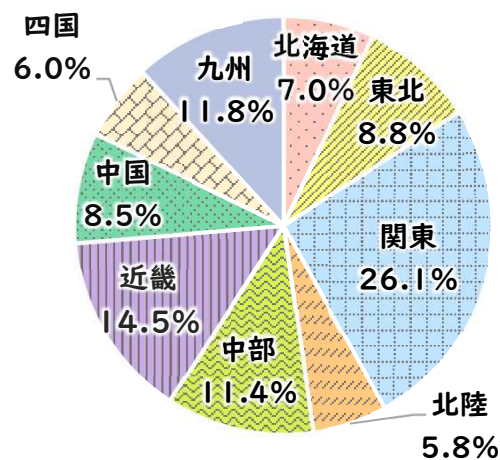
男性	526名
女性	458名
合計	984名

年代別



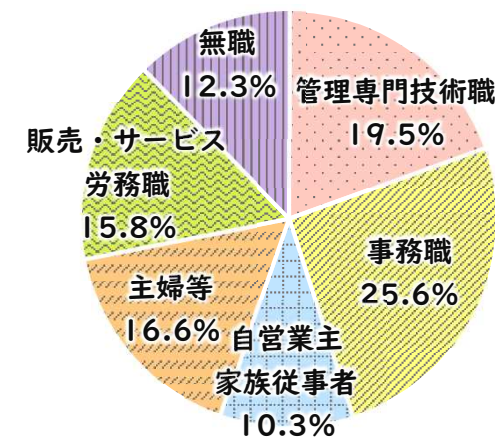
20代	110名
30代	185名
40代	227名
50代	229名
60代	157名
70代以上	76名
合計	984名

地域別



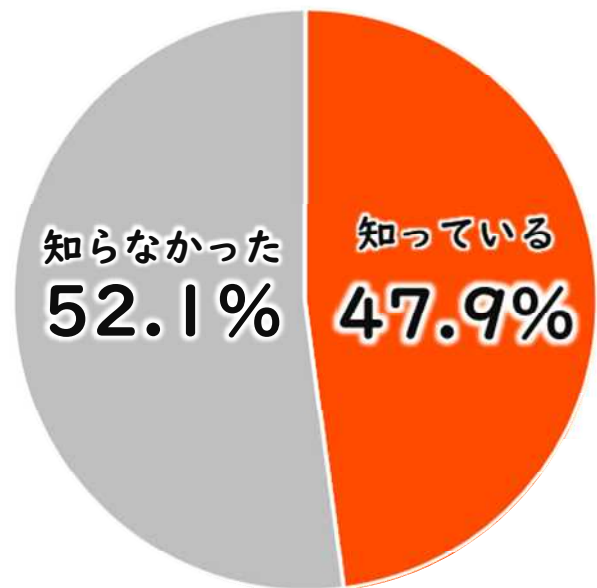
北海道	69名
東北	87名
関東	257名
北陸	57名
中部	112名
近畿	143名
中国	84名
四国	59名
九州	116名
合計	984名

職業別



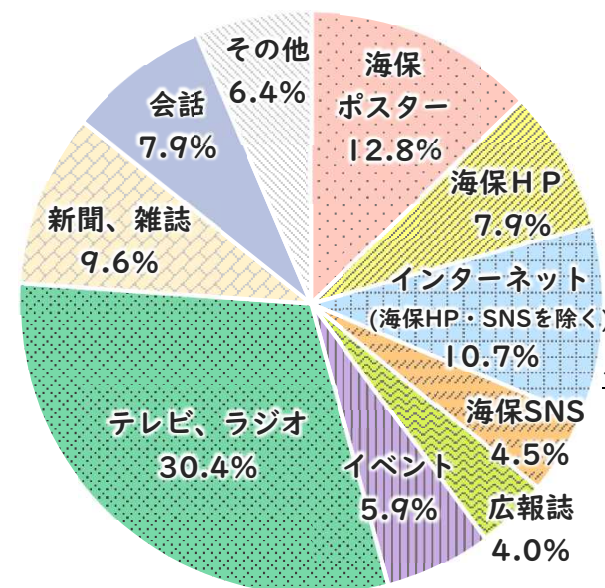
管理・専門技術職	192名
事務職	252名
自営業主・家族従事者	101名
主婦等	163名
販売・サービス・労務職	155名
無職	121名
合計	984名

問.1「118番」をご存知ですか



知っている	471名
知らなかった	513名
合計	984名

問.2「118番」をどのような媒体から知りましたか(複数選択)

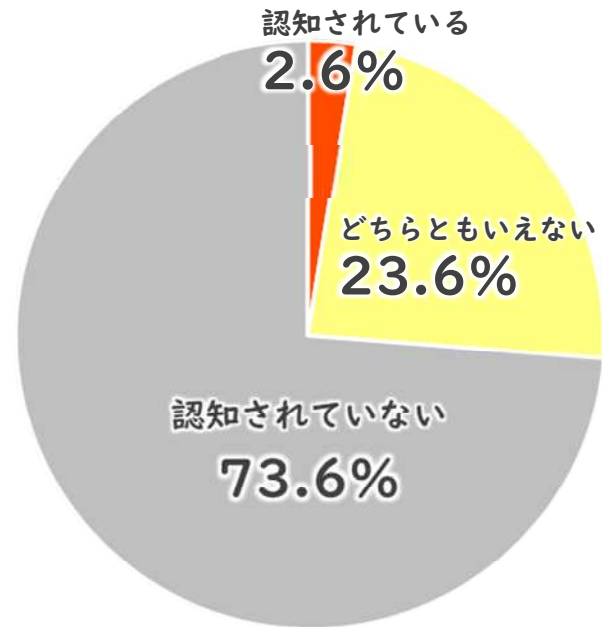


その他
 ・小型船舶免許の講習等
 ・港・道路・防波堤上の看板
 ・公衆電話の上にある緊急連絡用番号案内
 ・子供の教材
 など

海上保安庁の広報関連ポスター	106名
海上保安庁ホームページ	65名
インターネット(海保ホームページ、SNSを除く)	88名
海上保安庁公式TwitterなどのSNS	37名
海上保安庁の広報誌(パンフレット等)	33名
海上保安庁主催のイベント(巡視船や施設の一般公開)	49名
テレビ、ラジオ	251名
新聞、雑誌	79名
家族、友人、知人との会話	65名
その他	53名

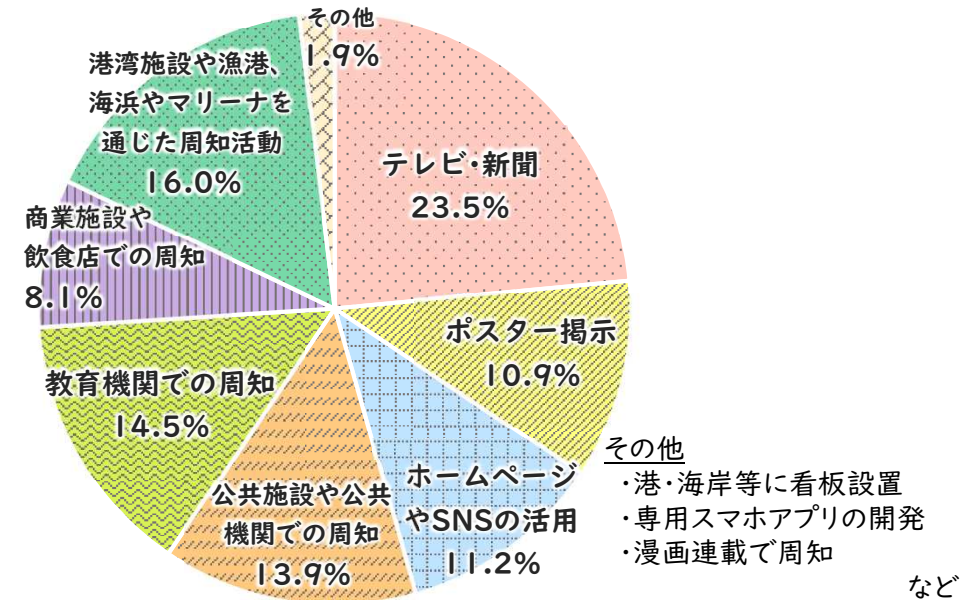
※「118番」を知っている方(471名)のみ

問.3「118番」の認知度について



認知されている	26名
どちらとも言えない	232名
認知されていない	726名
合計	984名

問.4「118番」認知度向上のための効果的な取組み(複数選択)



テレビや新聞などを通じた周知活動	752名
周知用ポスターの掲示	350名
ホームページ(海保含む)やツイッターなどのSNSを活用した周知活動	360名
公共施設や公共交通機関を通じた周知活動	446名
保育園、幼稚園、学校などの子育て・教育機関を通じた周知活動	466名
商業施設や飲食店を通じた周知活動	259名
港湾施設や漁港、海浜やマリーナを通じた周知活動	513名
その他	60名

※「118番」を知っている方(471名)のみ